

eco サポート

環境学習推進センター情報誌 第37号

Contents

- 01 こども環境学習講座レポート
- 02 環境学習講座レポート
環境学習講座のご案内
- 03 TOKYO2020みんなのメダルプロジェクト
山口『環境絵日記コンテスト』入賞作品
- 04 環境保全活動功労者知事表彰
環境学習講演会のご案内

こども環境学習講座レポート

当センターが7月から8月にかけて開催した、小学生4～6年生を対象とした環境学習講座のレポートです。

海辺の生きもの観察 in つのしま

開催日 7月23日(日) 9:30～15:30

場 所 つのしま自然館、大浜海岸
東法湾(下関市豊北町)

参加者 34人

角島周辺の暖流や大陸寒気団の自然環境への影響、砂浜や磯に生息する生きもののそれぞれの特徴の講義を受けた後、大浜海岸や東法湾で実際に観察を行いました。

水を求めて根を深く下ろす海岸性植物の工夫や、生息環境によって異なる生きものの種類の違いを学びました。

また、打ち上げられる人工的な漂着物の多さに驚き、これからの環境保全のあり方について考えさせられる一幕もありました。



化石採集体験と洞くつ観察 in 秋吉台

開催日 8月18日(金) 8:40～17:30

場 所 美祢市立秋吉台科学博物館
景清穴

参加者 29人

秋吉台の自然環境と化石についての講義を受けた後、実際に化石の採集をしました。

サンゴや、フズリナ、なかにはアンモナイトを見つけた参加者もあり、今の秋吉台からは考えも及びませんが、もともと温暖な海のサンゴ礁であったことが確認できました。

景清穴では、光のない世界に生息する生物の特徴を観察することができました。



夏休みエコ合宿

第1回 8月8日(火)～9日(水)

おもしろ科学実験

「手作りロウソクを作ろう」

一の坂川

(山口市後河原)

川の生きもの観察

積水ハウス(株)山口工場

(山口市鑄銭司)

施設見学、環境保全活動の学習

講義「気象の話あれこれ」

環境や自然災害などの学習

秋吉台エコ・ミュージアム

(美祢市美東町)

秋吉台のなりたちの講義

景清穴

(美祢市美東町)

洞穴内の生きものや化石の観察



第2回 8月23日(水)～24日(木)

講義「ミクロの世界をのぞいてみよう！」

水中のミクロ生物の観察など

長州産業(株)

(山陽小野田市新山野井)

施設見学、エネルギーの学習など

天体観測

(セミナーパーク内)

夏の夜空観測、プラネタリウム

山口合同ガス(株)ひまわり館

(山口市)

「天然ガスおもしろ実験」など

秋吉台エコ・ミュージアム

(美祢市美東町)

秋吉台のなりたちの講義

景清穴

(美祢市美東町)

洞穴内の生きものや化石の観察



環境学習講座レポート

一般県民を対象に実施した、環境学習講座のレポートです。
たくさんのご応募、ありがとうございました。

竜王山の自然観察会

開催日 10月9日(日) 9:30~15:30

場 所 本山公民館、竜王山周辺
飯屋地区(山陽小野田市)

参加者 34人

竜王山で秋に咲く山野草の観察、そして旅する蝶と呼ばれ、遠くは南西諸島から飛来することもあるアサギマダラを見つけることができました。

当日は多少気温が高く、そのため頭数もまばらではありましたが、それでもヒラヒラ飛んでくる姿を見つければ、参加者の気持ちには弾んだようです。

午後からは歴史の色濃く残る飯屋地区を散策し、竜王山周辺のまた違う魅力を感じることができました。



秋吉台の植物観察(秋の草花観察)

開催日 10月15日(月・祝) 9:30~15:30

場 所 秋吉台・長者ヶ森駐車場〜地獄台

参加者 34人

あいにくの悪天候のためコースを変更し、時間を短縮しての開催となりました。

そのような天候の中、たくさんの参加者にお集まりいただき、30種類以上の秋吉台の山野草の観察をすることができました。講師の方々からは、それぞれの植物に関する丁寧な説明を受けることができました。



角島の自然・ダルマガク観察会

開催日 11月5日(日) 10:00~14:30

場 所 つのしま自然館、夢崎波の公園
牧崎風の公園(下関市豊北町)

参加者 22人

島に生息する動物や、その特徴的な地質である「柱状節理」のできるメカニズム等、角島の自然環境についての講義を受けました。

牧崎風の公園でダルマガクの観察を行いました。今年はダルマガクの数が平年よりもずいぶん少なく、その明確な理由は明らかではないものの、数を守っていくためにどうすればいいのか考えることが、今後の大きな課題であると言えます。



家庭ごみの行方を見てみよう！ -山口市関連5施設見学-

開催日 11月16日(木) 9:00~16:20

場 所 山口市不燃物中間処理センター、山口市清掃工場
山口市リサイクルプラザ、山口市大浦一般廃棄物最終処分場、
(株)広島企業宇部テクノリサイクルセンター

参加者 34人

私たちに身近な家庭ごみ(一般廃棄物)がどのように処分され、どのようにリサイクルされているのかを、山口市の取り組みを通して学習することで、参加者の皆様は環境理解を深められました。

参加者の感想から
「大変良い企画であったと思います。5施設ありましたので、少し時間に余裕がないと感じました。分別に更に力を入れ、豊かな生活が出来るようにして参ります」



こども環境学習講座のお知らせ

ときわ公園
TOKIWA PARK

ときわ公園で学ぶ、 環境学習講座(仮称)

募集：県民の小学4～6年生
35人程度

日時：平成30年3月4日(日) 9:00~16:10

場所：ときわミュージアム 世界を旅する植物館
ときわ動物園 (宇部市)

山口県セミナーパークに集合し、バスで移動します。
詳細は後日HP等でお知らせします。





都市鉱山からつくる！

みんなのメダル プロジェクト

「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト(主催:東京2020組織委員会)」は、東京2020大会の金・銀・銅メダル5,000個を、スマホやパソコンなど、使用済み小型家電からつくるという、オリンピック・パラリンピック史上初めての取組です。

山口県では、このプロジェクトが小型家電リサイクルの促進に繋がる良いきっかけとなることから、高い知名度や情報発信力を持つ山口県ゆかりのメダリストと連携・協力した啓発を進めています。

具体的には、全国初の取組として、山口県ゆかりのメダリスト6人と村岡知事が出演する啓発動画を作成し、県内各地で放映しているとともに、柔道金メダリストの大野将平選手を県庁にお招きしてプロジェクトを広く周知するためのイベントを実施しました。



**携帯・スマホなど、使わない小型家電がうちに眠っていませんか。
その小型家電、ぜひ東京2020大会のメダルにしましょう！※
※ 回収場所については、お住まいの市町までお問い合わせください**

山口県ゆかりのアスリートからの応援メッセージ



卓球 古村真晴 選手

使わない小型家電、お家に眠っていませんか。その小型家電、東京2020大会のメダルにしましょう！



柔道 廣瀬順子 選手

みなさんの想いが最後まで諦めない自分を生み出します！みなさんも是非、ご協力をお願いします。



柔道 原沢久喜 選手

みなさんの想いのこもったメダルはこれまでの大会以上に価値があります！お家でメダルにできる小型家電がないか探してみてください！



山口県は、「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加・協力しています。

お問い合わせ窓口：山口県廃棄物・リサイクル対策課

電話 083-933-2992

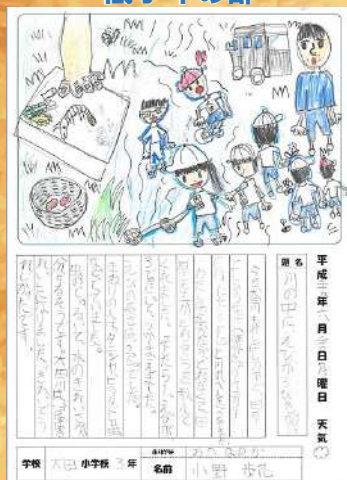
<専用ウェブサイト> <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15700/25recycle/201709040001.html>

山口「環境絵日記」コンテスト入賞作品

去年に続き2回目となる、山口「環境絵日記」コンテストに215作品の応募がありました。入賞者と作品をご紹介します。なお、表彰式が10月22日(日)にセミナーパークで行われました。

最優秀賞

低学年の部



「川の中に、えびが3びき!!」

おの ほのか
小野 歩花
美祢市立大田小学校3年

高学年の部



「小さなことからコツコツと
楽しくすてきな エコ活動!!」

ひらお ひなこ
平尾 陽向子
美祢市立於福小学校4年

優秀賞

低学年の部

「ペットボトルキャップでエコかつどう」

防府市立佐波小学校2年 木嶋 杏

「ぞうのうちのリサイクル」

周南市立沼城小学校3年 福田 悠太

「ビーチコーミング」

防府市立佐波小学校1年 木嶋 蓮

高学年の部

「きれいな海であそんだよ」

下関市立養治小学校5年 吉武 春歌

「エコっこスクール2017

海辺の生き物かんさつinつのしま」

山大教育学部附属山口小学校4年

飯田 望夢

「省エネルギーの実行」

山口市立上郷小学校4年 青山 紗彩

平成29年度 山口県環境学習功労者表彰受賞者

表彰式 平成29年11月14日
(県庁職員ホール)

環境パートナー・子どもクラブアドバイザー
環境アドバイザー

金丸 恵子 さん
信田 百合夫 さん

長年の環境学習指導者の功績が認められ、環境学習功労者として知事表彰を受賞されました。

環境学習講演会のご案内

「小さい命を撮る」

日 時 平成30年2月25日(日)
13:30~15:00

場 所 山口県セミナーパーク 講堂

講 師 栗林 慧 氏 (生物生態写真家)

定 員 300名

小さな生命の不思議さや不可能な撮影に挑戦するために、独自の工夫によるシステムを駆使して昆虫を撮影してきました。その作品を展開しながら、昆虫の世界についてお話しします。



編集後記

気づけば、今年も残すところあと数週間。環境学習推進センターではまさに来年度に向けて舵を取っているところです。

県民の皆様にとってのより良い環境学習の場について考えるべく、センター一丸となって邁進して参りますので、来年も変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

Edited by K.Hayashi

発行元 (公財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)
TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720
E-mail kankyo.c@hito21.jp
URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/>

